



沖縄！

先日沖縄に行ってきました！青い海と白い砂浜を想像していたのに、実際は雨…。あまり外へ出歩くこともできずにいました。唯一の楽しみといえば食事。麺類はあまり好きではない私が、どっぷりはまってしまったのはソーキそば。一日一食は必ず食べ、多い時は3回も食べました。(沖縄は料理が美味しくて3食ではおさまりませんでした。だから3食という表現ではなく、3回としました)しかもそれだけでは飽き足らず、お土産用に乾麺と即席の出汁の素も買いました！それぐらいはまってしまいました。さて後半は、天気もよくなり、早速目的のビーチへ。ビーチを見た第一声は…。「すご～～い!!!」驚きの声しか出ませんでした。何てきれいな海なんでしょう…。本当に驚くほど透き通っていました。感動して、波打ち際へ行くと、白いものがたくさん打ち上げられてい

ました。そうです。珊瑚です。海はすごくきれいだったのですが、砂浜に打ち上げられた珊瑚の数を見てビックリしました。波打ち際一体に広がった珊瑚。その全てが死んで白骨化していました。その光景を見て、観光目的で来た私にも問題の大きさがすぐに理解できました。以前新聞で、沖縄の海を守ろうとする運動を読んだ事があります。その時は他人事で、がんばって自然を守って欲しいな～ぐらいにしか思っていなかったのですが、この現実を目の当たりになって、人事ではいられなくなりました。事実、ちょうどこの時期、アメリカ軍の基地を移設する問題が取り上げられていました。新聞を何度も読むと、移設されることにより環境問題、騒音問題などのデメリットがあるが、経済的なメリットがすごく期待できるとありました。そっか～、ただ自然を守って！というだけではなく、そこ



ストーブの前から
離れられない！
布団からでられない！

に住んでいる人たちにとっては目先の経済問題も大きな問題なんだ…ということを勉強させられました。これは外の人間が単純に自然を守って！なんて軽々しく言えることではないな…と感じました。きっと沖縄の人たちは色々悩みながら、難しい決断をしているのだと、改めて感じました。こんな素敵な沖縄がずっと続いてくれることを願って、愛知県に戻ってきました。さてさて、自分へのお土産に買ったソーキそばを食べて、余韻にひたろう…と思って作ってみたら、「何これ～、全然味が違う…。こんなのソーキそばじゃない…」と悔しい思いをした旅行でした…。

みんなのひとり言

今回は社長の話し。先日階段を昇り降りできる台車を買いました。これでコピー用紙を運ぶのも楽になるだろう…なんて思っていたら、実はこの台車自体が重過ぎて、全然使い物になりません。持ち上げたくても、重すぎて、全くあがらないんです…。その台車を初めて使った時の話しですが、朝からコピー用紙を運ぼうとして、力を入れた瞬間…ビリッ！あ～ズボンが破れた～。と雄叫びをあげていました。その数分後…今度はその台車がトラックからズレ落ちてきて、あと数センチで頭を直撃する大惨事になりそうでした。こんな使えない台車に命まで狙われるところだった…。ズボンは破れるは、命を狙われるは、散々な一日でだったと言っていました。



喜んでいただけました！のコーナー！

先日お客様がお店の水槽を見て「生き物がいるって幸せな事よね！」とおっしゃられて、ずっと水槽を眺めていらしゃったので、「少しですがお持ちになりますか？」と聞いたところ、うれしそうな顔をされたので、熱帯魚5匹と水草を別けて差し上げました。するとすごくうれしそうに、何度もお礼を言いながら、帰られました。数日後…。「あれから孫と毎日魚を見るのが日課となって、大変幸せな毎

日を送っています」とお話しくださいました。その話を聞いた私たちスタッフも大変幸せな気分になりました。小さな心遣いが伝わっていくと、こんなにも大きな形となって帰ってくるんだな～なんて感じました。普段の生活の中で中々誰かに喜んでいただけたり、御礼を言われたりすることってありません。だからこそ余計に、こういったことがあると、幸せを感じてしまうのかもしれないね。これか

らもたくさんの人に喜んでいただけるお店作りをしていきたいです。

今月の格言！

変わらない部分を
大切にしているから
変わる

(金原由佳)

私たちもお客様を大切に思う
気持ちはどれだけ時代が流れ
ても変わらないと思います。
だからこそ、時代の変化に
対応できるようになっているの
だと思います。